



2022年3月24日

各 位

会 社 名 みずほリース株式会社  
代 表 者 の 役 職 氏 名 代表取締役社長 津原 周作  
(コード番号：8425 東証第1部)  
問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 高 橋 利 之  
経 営 企 画 部 長  
電 話 番 号 03-5253-6511(代表)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、足元の業績動向等を踏まえ、2021年5月12日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期の通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 550,000	百万円 30,000	百万円 33,000	百万円 23,000	円 銭 475.49
今回修正予想（B）	550,000	19,000	24,000	18,000	372.12
増 減 額（B－A）	-	△11,000	△9,000	△5,000	-
増 減 率（％）	-	△36.7%	△27.3%	△21.7%	-
（参考）前期連結実績 （2021年3月期）	497,852	25,963	27,542	21,772	450.14

（注）上記の予想は、現時点における事業環境において入手可能な情報に基づき作成したものであります。  
実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

#### 2. 修正の理由

当連結会計年度は、国内の新型コロナウイルスの感染拡大が一時期落ち着き、経済活動は緩やかに再開したものの、足元ではオミクロン株の急速な感染拡大や、ロシア・ウクライナ情勢の緊張による影響から、先行きが不透明な状況が続いております。当社におきましても、売上高は当初想定通り推移しておりますが、アジアを中心とした航空業界の回復の遅れによる影響や、それに伴う破綻先債権の売却損計上等のほか、長期化するコロナ禍で半導体不足等の大きな影響を受けた一部債権に関して、業績予想策定時の想定を上回る引当を計上することなどから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも前回予想を下回る見込となり、2022年3月期の通期連結業績予想を上記のとおり修正したものであります。

尚、足元ロシア・ウクライナ情勢の緊張による当社単体および当社子会社への影響は軽微ですが、ロシア企業に対してエクスポージャーを有する当社関連会社への影響は現時点では精査中で確定しておりません。今後、当社の業績予想の修正等開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上